

誘導加熱による

重防食・耐摩耗塗膜の剥離工法

INDUCTION RESIN PEELING

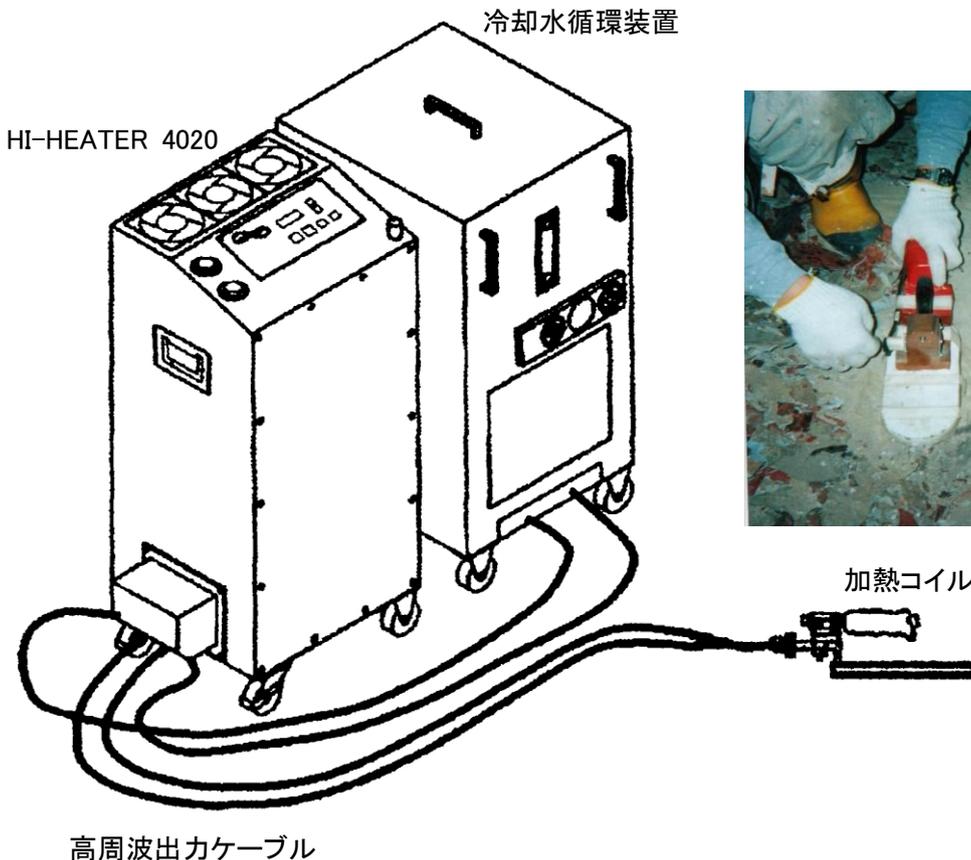
耐食・耐摩耗等の目的で金属に接着されたタールエポキシ・フレークライニング等の剥離が誘導加熱を使って簡単に行えます。誘導加熱による剥離は、脱硫塔・石油タンクなどのライニングの補修・検査のための剥離に威力を発揮します。また、ライニングロール・防震ゴム・防舷材などの再生や、産業廃棄物中の金属とプラスチック・ゴムの分別にも注目されています。

これらのライニング膜は接着剤などにより強力に金属面に接着されているため、修理・再生のために剥ぎとるのは困難でした。機械的な力で剥ぎとる方法は騒音と重労働が伴います。また、被膜を燃焼する方法は、高温のため金属材を劣化させる上に、有毒ガスが多量に発生します。

誘導加熱による剥離は、塗膜下の金属のみを150～200℃の低い温度に加熱し、接着力をゼロにする画期的方法で、以下の特徴を有しています。

《特徴》

1. 炎を用いないため、引火性雰囲気中でも**爆発の可能性がありません**。
2. コーナー部など複雑な形状にも対応できます。
3. 両面被覆でも容易に、しかも**両面同時に剥離**できます。
4. **金物がそのまま再使用**できます。
5. 騒音や燃焼ガスが発生せず、**重労働からも開放**されます。
6. ブラスト不要。従って粉塵による**大気汚染がありません**。



《装置構成》

・高周波電源	1台
・冷却水循環装置	1台
・加熱コイル	1個
・高周波出力ケーブル	5m

《機器仕様》

・高周波電源	HI-HEATER 4020
入 力	: 3相 200/220V 50/60Hz 26KVA
出 力	: 10kHz~40kHz 20kW
寸 法	: 400 ^W × 350 ^D × 885 ^H
重 量	: 60kg
・冷却水循環装置	
電 源	: 3相 200/220V 50/60Hz 3KVA
冷却能力	: 3500kcal/h
寸 法	: 405 ^W × 450 ^D × 800 ^H
重 量	: 50kg

《主な納入実績》

東洋ゴムエンジニアリング(株)殿、 昭和ゴム(株)殿、
埼玉西武トーヨーゴム(株)殿、 (株)シンコー殿

《その他施工実績》

某原子力発電所 除塵用ロータリースクリーン、火力発電所 脱硫塔(多数)、
大型ゲート弁・水田車輪などのゴム製品、石油タンク底板

《広い用途》

本装置で剥離できるのは、タールエポキシ・ポリエチレン・PVCなどの樹脂膜やフレークライニング・FRPなどの被膜は勿論、ゴムライニング被膜も含まれます。

《出張デモ》

当社ではデモ用の剥離装置を常備しています。剥離テスト・現地デモを、お気軽にお申し付け下さい。

DHF 第一高周波工業株式会社

新事業推進部

営業部(東京) 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-6-2 TEL.03-6842-5602(代), FAX.03-5649-3726
(九州) 〒822-0003 福岡県直方市上頓野4711-49 TEL.0949-58-5800(代), FAX.0949-26-5536
URL <http://www.dhf.co.jp> E-mail kikijigyo@dhf.co.jp
